「ガイガーカウンター、どう使う？」放射線量の測定状況と疑問点に関するレポートを公開！ ～インターネット調査（第五弾）～

株式会社ガーラバズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役CEO：佐野真啓）は、「ガイガーカウンター、どう使う？」～放射線量の測定状況と疑問点～に関するインターネット上の声を集め、レポートとして公開いたしました。

◆調査方法
ネットモニタリングサービス“e-mining（イーマイニング）”にて、インターネット上の情報を回収し、回収データを分類。（調査期間：2011年9月16日 ~2011年9月21日 ）

◆概 要
福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質による影響への関心が高まる中、自ら放射線量の測定が可能となる「ガイガーカウンター」に注目が集まっており、従来よりも低価格帯の製品が販売されるなど、個人で手に入れやすい状況になっています。
そこで今回は、インターネット上の「ガイガーカウンター」についての声を収集し、インターネットユーザーが「ガイガーカウンター」のどのような点に関心を持っているのかを調査いたしました。
「ガイガーカウンター」で何を測定したいのか、どのような機能に注目しているのか、果たしてそもそも必要なのか、など様々な視点の声をまとめております。
詳細は、下記の掲載先をご覧下さい。

◆掲載先
◇http://emining.jp/exp/webreport.html
◇直接ご覧いただく場合：http://emining.jp/report/report111006.pdf

◆会社概要
会 社 名： 株式会社ガーラバズ
代 表 者： 代表取締役 佐野 真啓
所 在 地： 東京都渋谷区三丁目12番22号
設立年月：2007年12月
事業内容：1.ネットモニタリングサービス2.口コミリサーチサービス3.レポートサービス
ホームページ： http://www.galabuzz.jp/

≪ 本リリースに関するお問合せ ≫
株式会社ガーラバズ 担当:篠崎
Tel： 03-5778-0330
Email： info@galabuzz.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com